

[0834/5F-455-001]

Ver.16

5.免疫学的検査 >> 5F.ウイルス感染症検査>>5F455 HTLV-1プロウイルス定量

HTLV-1プロウイルス定量

HTLV-1 provirus, viral DNA quantitative

連絡先 3664

患者同意について

検査結果に影響を与える臨床情報

オーダーボタン名(検体)

0834	001	HTLV-1定量
------	-----	----------

0834	005	HTLV-1定量
------	-----	----------

0834	009	HTLV-1定量
------	-----	----------

検査予約	16時30分以降に検体提出する場合は, あらかじめ連絡をお願いします.
------	-------------------------------------

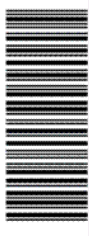
至急オーダー	不可
--------	----

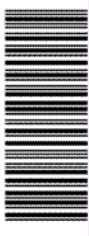
検査オーダーに関する注意事項

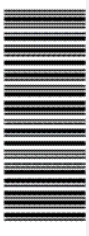
患者の検査前準備

検体採取のタイミング

ラベル見本(検体)(単項目オーダー時)

キョウダ イテスト	
注	80 外
冷	
HTLV-1抗体	
ヨウ.	
	
骨髓液	*-****-31002
遺伝子	**_***_***
ス	2ml

キョウダ イテスト	
注	80 外
冷	
HTLV-1抗体	
ヨウ.	
	
血液	*-****-31002
遺伝子	**_***_***
D5	5ml

キョウダ イテスト	
注	80 外
冷	
HTLV-1抗体	
ヨウ.	
	
その他	*-****-31002
遺伝子	**_***_***
ノ	2ml

ラベル見本(細菌)(単項目オーダー時)

採取容器・検査材料

[0834/5F-455-001]

Ver.16

5.免疫学的検査 >> 5F.ウイルス感染症検査>>5F455 HTLV-1プロウイルス定量

HTLV-1プロウイルス定量

HTLV-1 provirus, viral DNA quantitative

連絡先 3664

01	D5	EDTA-2K(赤)	
採取材料	血液	採取量	5 mL
測定材料	DNA	測定必要量	



02	ス	ヘパリン加シリンジ	
採取材料	骨髓液	採取量	1 mL
測定材料	DNA	測定必要量	



03	/	 	
採取材料	その他材料	採取量	2 mL
測定材料	DNA	測定必要量	



採取容器について

検体採取について

凝固検体は検査不可

外来処置室において骨髓採取時は, 採取終了次第要電話連絡

採取後検体の取扱い

氷冷保存

検体搬送について

氷冷搬送

採取検体の保存条件

	保存検体種	優先 保存条件	保存条件1		保存条件2		保存条件3	
			温度	安定性	温度	安定性	温度	安定性
01	全血 (EDTA-2K入)	保存条件1	冷蔵	3 日				

[0834/5F-455-001]

Ver.16

5.免疫学的検査 >> 5F.ウイルス感染症検査>>5F455 HTLV-1プロウイルス定量

HTLV-1プロウイルス定量

HTLV-1 provirus, viral DNA quantitative

連絡先 3664

02	骨髄液	保存条件1	冷蔵	3 日					
----	-----	-------	----	-----	--	--	--	--	--

受入不可基準

溶血	検体凝固	強乳び	採取量過不足	採取容器違い
	不可		不可	不可
尿材料違い	冷蔵保存なし	遮光保存なし	開栓	黄疸
	不可		不可	

検査に要する時間(生理検査)

再検査・追加検査の対応可能日数

検体採取に関する注意事項・検査の実施に関する注意事項

末梢血の抗凝固剤にはEDTAを使用してください.

検体の長時間放置によりDNAが劣化します.

検査機器 StepOnePlusリアルタイムPCRシステム

検査所要日数 2～3日

検査部門・委託先 中央診療棟2階 遺伝子検査室

検査部門(平日時間内)

検査部門(時間外・休日)

検査結果報告について

検出感度以下でも増幅を認めた場合, 実測値を参考報告します.

基準値設定材料・検査方法

基準値設定材料	血液
検査方法	リアルタイムPCR法

生物学的基準範囲

		男性	女性	単位
00	検出感度	2	2	copies/10ngD

[0834/5F-455-001]

Ver.16

5.免疫学的検査 >> 5F.ウイルス感染症検査>>5F455 HTLV-1プロウイルス定量

HTLV-1プロウイルス定量

HTLV-1 provirus, viral DNA quantitative

連絡先 3664

基準値情報

HTLV-1キャリア症例では100～1,000 copy/10ng DNA（末梢血, 骨髄）, ATL症例では1,000～10,000 copy/10ng DNA（末梢血, 骨髄）, HAM症例では100 copy/10ng DNA（末梢血）を指標としている. ATL症例については, 治療効果の評価として定期的（数ヶ月～1年に一度）に検査を行う.

緊急異常値

電話連絡対応

臨床的意義

HTLV-1（ヒトTリンパ球好性ウイルス）-1は成人T細胞白血病（adult T-cell leukemia ; ATL）, HAM（HTLV-1 associated myelopathy）の原因ウイルスである. ヒトT細胞に感染後, プロウイルスDNAの形で組み込まれHTLV-1キャリアとなり, リンパ球中のプロウイルスDNAにより伝播する. 母児感染（母乳）, 夫婦間（精液）感染が主体であるが, 輸血などによる水平感染もある. 疫学的には地域特異性があり, 日本南西部・カリブ海沿岸やアフリカにキャリアが高頻度にみられ, これらに一致してATLが発症しているが, 発症率は低く多くは不顕性感染である. HTLV-1抗体陽性者は, HTLV-1キャリアであり, 感染源であることから, ほかのレトロウイルス感染症と同様に抗体検査は重要な意義を持つ. しかし, 抗体価が低いと, 非特異反応が強くて, 抗体検査だけでは判定が困難な場合があり, この場合, PCR法によるHTLV-1プロウイルスの証明が必要となる.

HTLV-1はenvと3'long terminal repeat(LTR)の間にpXと名付けられた特異な領域が含まれる. pX領域にはtax, rex, p21, p30, HBZなどさまざまな調節遺伝子がコードされており, 感染細胞の増殖機構や腫瘍化の重要な担い手と考えられている. PCR法では, 通常プライマーをpX領域に設定することで, HTLV-1プロウイルスDNAを高感度に検出する.

異常値を示す病態・疾患

参考文献

臨床検査法提要 改訂第33版（金原出版）: 1100-1101

JLAC10

分析物	5F455	HTLV-1プロウイルス
識別	1441	ウイルスDNA定量
材料	099	その他の材料
測定法	862	リアルタイムPCR法

[0834/5F-455-001]

Ver.16

5.免疫学的検査 >> 5F.ウイルス感染症検査>>5F455 HTLV-1プロウイルス定量

HTLV-1プロウイルス定量

HTLV-1 provirus, viral DNA quantitative

連絡先 3664

分析物	5F455	HTLV-1プロウイルス
識別	1441	ウイルスDNA定量
材料	046	骨髄液
測定法	862	リアルタイムPCR法
分析物	5F455	HTLV-1プロウイルス
識別	1441	ウイルスDNA定量
材料	019	全血（添加物入り）
測定法	862	リアルタイムPCR法

変更履歴

Ver	文書更新日	変更適用日	内容
1	2009/06/30	2009/07/01～	新規作成・KINGオーダリング開始
2	2014/04/01	2014/04/01～	報告項目削除(SYK比)
3	2016/04/25	2016/04/01～	平成28年度診療報酬改定
4	2017/08/29	2017/04/25～	検出感度修正
5	2017/11/20	2017/11/15～	オーダー画面変更
6	2017/12/04	2017/12/04～	臨床的意義・参考文献追加
7	2018/04/06	2018/04/01～	平成30年度診療報酬改定
8	2019/03/04	2019/03/04～	採取検体の保存条件・検体受入不可基準を追記
9	2020/04/02	2020/04/01～	令和2年度診療報酬改定
10	2022/03/09	2021/12/09～	採取名称部分に検体搬送先を印字
11	2022/03/19	2021/12/27～	採取容器変更
12	2022/04/06	2021/06/28～	検査場所を変更

[0834/5F-455-001]

Ver.16

5.免疫学的検査 >> 5F.ウイルス感染症検査>>5F455 HTLV-1プロウイルス定量

HTLV-1プロウイルス定量

HTLV-1 provirus, viral DNA quantitative

連絡先 3664

13	2022/05/25	2022/01/04～	検査材料を統合 (0834010/0834090/0834100/0834120/0834130/0834200/0834240)
----	------------	-------------	--

14	2022/08/01	2022/04/01～	令和4年度診療報酬改定
----	------------	-------------	-------------

15	2022/12/01	2022/12/01～	受入不可基準などについて全面改訂
----	------------	-------------	------------------

16	2024/06/04	2024/06/01～	令和6年度診療報酬改定
----	------------	-------------	-------------